

おうみはちまん 議会だより

2016
(平成28年)

第29号

11月1日発行

編集：議会だより編集委員会 発行：近江八幡市議会（年4回発行）〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236 TEL 0748 (36) 5528 FAX 0748 (36) 7101
ホームページアドレス<http://www.city.omihachiman.shiga.jp/> Eメール 020200@city.omihachiman.lg.jp



【中学生議会体験事業】

今号の主な内容

- 9月定例会の概要・個人質問 …… 2～11
- 各委員会審査概要・視察報告 …… 12～14
- 中学生議会体験事業 …… 15
- 提出議案と審議結果一覧 …… 15～16

9月定例会の概要

平成28年第3回（9月）市議会定例会を9月2日から9月30日までの29日間の会期で開きました。

9月2日の開会日には、議長報告、監査報告、市長報告が行われ、続いて市長提出議案として「平成27年度近江八幡市一般会計決算の認定」をはじめとする30件の議案が上程されました。

内訳は、決算認定案件11件、予算案件7件、条例案件6件、その他案件2件、人事案件4件でした。そのうち「旧桐原小学校解体工事請負契約の締結につき議決を求めることについて」は教育厚生常任委員会に付託され、慎重に審査した結果、即日採決し、可決しました。また、人事案件4件についても、即日採決し、可決しました。

その後、議案熟読の期間を経て再開された13日には、議員提出議案「チーム学校推進法の早期制定を求める意見書」他1件と「TTP協定を国会で批准しないことを求める請願」が上程され、同日から15日まで個人質問を行いました。

この個人質問では19名の議員により議案質疑や市政全般に対する質問を行いました。その後、各常任委員会に議案が付託され、後日開催した各常任委員会で、当局から議案に対する詳細な説明を求めるとともに議員間で討論、審査を行いました。

30日の閉会日には、各常任委員会の審査報告を行いました。また同日、追加議案として、その他案件1件、人事案件2件、議員提出議案の意見書1件が上程され、討論採決の結果、当局から提案された議案全てを可決、同意しました。

また、議員提出議案3件については可決し、請願1件については、不採択としました。

なお、議案としては、議第86号「平成27年度近江八幡市一般会計決算の認定」については、決算特別委員会を設置するとともに、議第115号「近江八幡市特別史跡安土城前駐車場及びガイダンス施設条例の一部を改正する条例の制定について」をそれぞれ継続審査としました。

個人質問



安土小学校の設備の整備について

岡山 かよ子（創政会）

えております。

しかしながら、児童の生理面への影響や、ライフスタイルの変化等から、洋式便器の増設も必要と考え、各階に少なくとも1箇所ずつ整備し、既設の洋式便器も、温水洗浄便座に交換する予定です。



答 教育部長

安土小学校校舎の児童用トイレは、洋式便器の占める割合が約8%で、市内の小・中学校では最も少なく、休憩時間には洋式便器が混み合い、中にはトイレを我慢する児童もいる現状です。

安土小学校は、コミュニティセンター等を含めた一体化による改築を検討しており、大規模な修繕は慎重に検討すべきと考え

- ① 手話言語条例について
- ② 介護保険制度について
- ③ 一時的な保育サポートについて
- ④ 予防接種について

個人質問

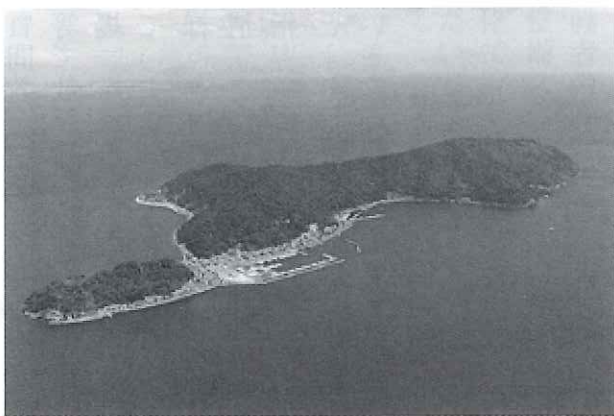


道の駅・湖の駅について

重田 剛（翔政会）

市内に道の駅をつくる考えはありますか。また、現在は湖上交通が注目されておりますが、沖島は離島振興法の指定を受け地元自治会をはじめ、もって倶楽部などが様々な取り組みをされておられます。国の宝、沖島の地域振興、活性化に向けて、道の駅なる湖の駅を設けたらいかがでしょうか。当局の考えをお聞かせください。

へ要望されております。これは市行政が取り組むには、莫大な費用を要する困難業務であるため、県が取り組むべき離島振興事業として、県への積極的な働きかけを継続してまいります。



【沖島】

答 市長

当市における道の駅の整備については、場所の問題だけでなく、物産の販売等の運営や経営面でも十分な検討が必要であり、地域の意向や民間の動向も含め研究してまいります。

また議員提案の沖島の湖の駅については、漁業会館やコミュニティセンター、診療所、加工施設等を一体的に整備し、避難所としても活用が可能な防災複合施設の整備を地元から県知事

- ① 北里幼稚園の耐震化について
- ② 通学路の安全対策について
- ③ 桐原小学校関係について
- ④ 集団演技・組み立て体操について

個人質問



総額95億円の市役所建設は縮減すべきだ

井上佐由利（日本共産党）

市民の方から総額95億円の新しい市役所は高すぎるの声をいただくが、耐震強度の不足から、新しい市役所の建設は必要と考えます。できるだけ市民の負担は軽く、ひまわり館や南別館、安土町総合支所を活用し、延床面積2万平方メートルの面積を減らして工事価格を縮減すべきと考えます。立派な市役所を作ろうとされているが市民はそんな豪華さを求めている。工事単価は2割〜3割高騰しています。財政的にもコンパクトな市役所にするべきと考えますが、財源の裏打ちについてお伺いします。

答 総合政策部長

財源については、合併推進債や社会資本整備総合交付金、公共事業等債の活用と市単独費を考えています。それぞれの財源で充当される額は、導入する機能や規模、配置の条件により明確になるものであるため、今後、

庁舎全体の規模

行政サービス機能	にぎわい・交流機能	合計
16,310㎡	3,690㎡ (内：子ども支援機能 1,500㎡程度)	20,000㎡

想定建設工事費

項目	想定額
庁舎建設工事費	70億円〜84億円※1,2
立体駐車場、解体工事費等	約11億円

※1：他市先行事例による平米当たりの単価350,000円/㎡〜420,000円/㎡を面積規模の20,000㎡で算定した金額です。
※2：庁舎の建設工事費は、敷地内の外構工事費を含む金額です。
(平成28年2月 近江八幡市庁舎整備等基本計画より抜粋)

- ① 中部清掃組合脱退について
- ② 財政について

個人質問



富士宮市、近江八幡市
児童交流事業について

平井 侔治（新政会）

問 平成28年8月1日から8月3日の2泊3日で富士宮36名と本市36名計72名の児童が参加のもと交歓会が沖島、安土、八幡堀を中心に行われました。交流タイム等を通じて多くの友達の輪が出来たものと思っております。交歓会の日程表では、児童たちの宿泊が希望ヶ丘の青年の城となっておりますが、沖島小学校での宿泊はなぜ出来なかったのか。多くの方々に沖島の自然とのふれあい、この島でしか味わえない魅力を体験していただくためにも今後の取り組みについて伺います。

答 教育長

今年度の児童交歓会を、国の地方創生加速化交付金を活用した事業として、沖島小学校を宿泊施設とした事業計画で申請しましたが不採択となりました。その後の地方創生推進交付金では、交付決定の時期が事業の実施時期に間に合わず、今年度は当初予算に計上していた従来型の希



【富士宮市・近江八幡市児童交歓会】

- 【その他の質疑・質問】
- ①環境エネルギーセンターについて
 - ②市内小学校の通学路について

個人質問



八幡堀という観光地について
（中学生議会関連質問）

山本 英夫（チームはちま）

問 先に行われた中学生議会の中で、中学生議員より八幡堀は全国に誇る観光地と言われました。しかし、堀の水の汚濁や藻の繁殖により、訪れる方々を落胆させています。市のシンボルであり、より良い風景・動態保存を望むものです。現在、各団体や八幡学区全自治会をあげた清掃など、地元の努力はありますが、水中の藻の除去等は困難を極め、民間の力では無理があります。本来、浚渫をしていたきたいと考えますが、前向きな回答は得られません。当局の考え方を教えてください。

答 都市整備部長

八幡堀は一級河川八幡川であることから滋賀県が管理している河川です。市としては県に対して、適切な維持管理を要望していますが滋賀県においては多数の一級河川の改修、維持管理を実施する中で県民の生命、財産を守るために治水上、問題、影響がある箇所が優先され、予算が充てられています。このような現状ではありますが市としては滋賀県に対して、少しでも八



【八幡堀】

- 【その他の質疑・質問】
- ①中学生議会体験事業関連質問
 - ②八幡山の危険箇所整備について
 - ③中学生議会体験事業関連質問
 - ④八幡堀周辺の交通整備について
 - ⑤中学生議会体験事業関連質問
 - ⑥中学生議会体験事業関連質問
 - ⑦中学生議会体験事業関連質問
 - ⑧中学生議会体験事業関連質問
 - ⑨中学生議会体験事業関連質問
 - ⑩中学生議会体験事業関連質問

個人質問



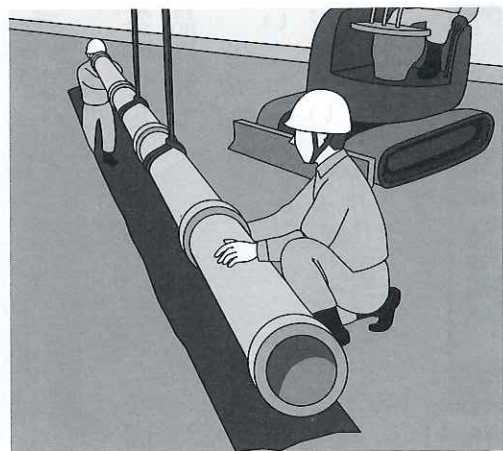
水道管の老朽化について

池上 知世（公明党）

問 水道管は全国的にみて1970年代に整備が進み、そのことにより、今、一気に水道管の老朽化の波が押し寄せています。耐震化も進んでおらず、全国の基幹水道の耐震適合率は2014年で36%という状況です。市の基幹管路の水道管の耐震管の割合、今後の取り組み整備について伺います。

答 水道部長

本市の基幹管路における耐震化率は6.7%で、県内11事業体の平均27.5%と比較しますと整備が進んでいません。理由としては、本市は水道事業の歴史が古く水道管の老朽化により漏水が頻発していることから、生活に直結する支管の管路を優先し、水道サービスを維持してきた為です。今後は、基幹管路の



重要性に鑑み、アセットマネジメントの結果等を踏まえて管路の耐震化に取り組んでまいります。水道水の異臭による体への影響につきましても、飲用されなくても問題は無く、東近江保健所においても確認されております。

- 【その他の質疑・質問】
- ①災害廃棄物処理計画「策定の推進について」
 - ②ふるさと納税について
 - ③障がい者福祉について
 - ④B型肝炎ワクチン接種と肝炎検査について

個人質問



身体障害者補助犬について

小西 励（創政会）

問 8月に東京で盲導犬を連れた目の不自由な男性が地下鉄のホームから転落、死亡する事故が発生いたしました。視覚障害者の方々に「風を切って歩く喜び」を与えてくれるとされる盲導犬ですが、犬がいれば大丈夫というわけではないと思います。大事なのは周囲のサポートも必要だということであろうと思います。しかしながら、どのようにサポートをして良いのか分からずに声掛けすら戸惑っているのが現状ではないでしょうか。本年度予算で強化された啓発活動など詳しく教えてください。

答 福祉子ども部長

身体障害者補助犬について、本年3月15日号の市広報にて広く市民の皆様へ周知を図るとともに、ひまわり館内でのポスターの掲示や窓口でのリーフレットの配布を行い、補助犬についての普及啓発と周知に努めてきました。本市には、2名の視覚障



がい者が盲導犬のユーザーとなり生活されていることから、近江八幡市視覚障害者福祉協会と連携のうえ、市民の皆様が盲導犬と接していただける交流会等を開催し、補助犬が身体に障がいがある方の自立と社会参加に欠かすことができないパートナーであることの普及啓発を図ってまいります。

- 【その他の質疑・質問】
- ①防災訓練時の炊き出し訓練について
 - ②市の慣行について
 - ③公共施設等、今後のあり方について
 - ④市庁舎整備等について
 - ⑤赤ちゃん先生事業について
 - ⑥長光寺、武佐、西生来、老蘇連絡道路について
 - ⑦教育行政について

個人質問



ふるさと応援寄付金について

西津 善樹（翔政会）

問 本市のふるさと応援寄付金について、現在までの収支、経済効果はどれくらいあるのかお示しください。さらに、還元率も含めた今後の展望についての考えがあればお示しください。また、6項目の寄附の使い道につきましましては、年度ごとに、あるいは一定期間ごとに、それぞれの項目への合計金額を集計したうえで、その使い道につきましてはしっかりと公表すること、寄附者のお気持ちに答えなければなりません。そこで、現在までの目的別集計はどの様に公表されるのかお示しください。

答 副市長

平成28年度は、8月末現在で、1億846万2,990円の寄附をいただいております。主に謝礼品代として、約3,400万円を支出しています。

また、経済効果としては、衰退していた伝統産業の復活や、

市内事業者の積極的な参画が、ふるさと納税の経済効果と考えています。

今後の展望については、この答弁日現在の還元率や新たな商品開発も含め、検討中です。

平成27年度の目的別集計については、詳細を市のホームページにおいて公表していますので、ご覧ください。



【近江八幡市ふるさと応援寄付金】

【その他の質疑・質問】

- ①エコ推進について
- ②ながらスマホについて
- ③安土駅構内について
- ④空き家対策について
- ⑤学校での使用品価格について
- ⑥ジュニア議会について

個人質問



平成27年度決算について

園田 新一（翔政会）

問 平成27年度決算は、一般会計で実質収支6億5千万円の黒字、特別会計で実質収支2億1千万円の黒字でした。

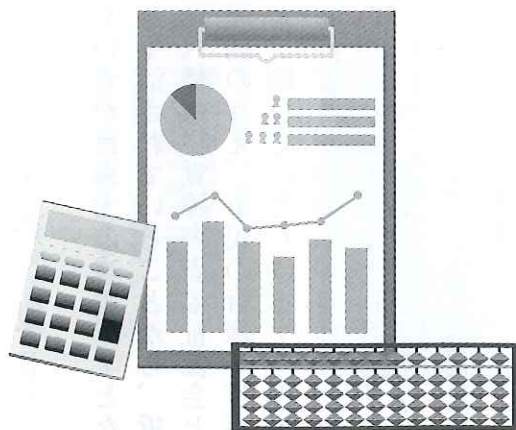
数字上は、健全運営になっておりますが、市民税の減少、地方交付税の減少、未収金の問題、地方債（借金）残高の増加等、不安な要素があります。

その中で、地方交付税の減少、地方債（借金）残高増加の2点について、その原因や対策を将来見通しを含め回答を求めます。

答 総務部長

地方交付税の減少は、地方消費税交付金の増加及び合併算定替加算額の減少が主要因です。

今後交付税措置のある市債発行等で、変動は少ないと見込みますが、国の地方交付税総枠縮減の可能性にも留意し、財政運営に取り組みます。地方債残高は、中期財政計画では本年度末残高が約308億円であります



【その他の質疑・質問】

- ①大地震対策について

個人質問



消防団組織の充実について

奥田 孝司（翔政会）

問 近年、社会環境の影響により、団員が企業などに勤める被雇用者化（サラリーマン化）、高齢化、過疎化の影響等で団員数の減少傾向にあり確保には多くの課題を抱えています。被雇用者団員が多く占めてきており日中の活動に空洞化が生じています。出動困難な日中の災害時に対応する為に、特定の活動のみに特化した組織などの機能別消防団の取り組みと必要性、また、今後の消防団組織の充実に向けた取り組みについてお考えをお聞かせください。

がすとともに、現在設置を推進している自主防災組織等と連携を図り、地域防災力の向上に努めていきたいと考えています。

消防団組織の充実に向けた取り組みについては、団員の各種訓練や研修、また活動に必要な資機材の整備を行い、消防団組織の充実強化を図っていききたいと考えています。



【その他の質疑・質問】

- ①近江八幡駅周辺のムクドリ対策について
- ②官庁街への「道の駅」設置について
- ③近江八幡版DMO形成について

個人質問

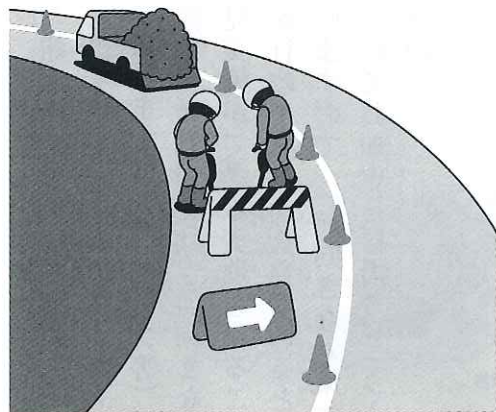


県道2号線、安土バイパスの進捗状況について

岡田 彦士（創政会）

問 安土バイパスは、ルート案の提示が昨年12月にありました。その後今年1月に、地権者を対象に、文化財の試掘調査の説明がありました。文化財の試掘調査の結果は、どうであったのか。また今後の予定や事業完了までどれくらいの年月を要するのか、併せてフレンドマート安土店から常楽寺交差点までの「常楽寺工区」の事業について、どのような見通しであるのかをお尋ねします。

地測量、平成31年度より用地買収に着手されます。現時点において事業完了年度は確定されておられません。常楽寺交差点については安土バイパスの完了に合わせて施工し、現状の県道2号線（大津能登川長浜線）の交通をバイパスに振り分ける計画となっております。



【その他の質疑・質問】

- ①いきいき百歳体操について
- ②本市の婚活事業について
- ③自転車賠償保険の義務化について

個人質問



要支援1・2の、
介護予防サービスについて

加藤 昌宏（日本共産党）

問 介護認定の要支援1・要支援2の人は、これまで全国一律で介護保険が適用されていましたが、その中で、訪問介護・通所介護について、保険が使えなくなり、これからは地域支援事業（近江八幡市が推進する事業）に変わって、多様なサービスが準備されるということですが、どのようなものなのでしょうか。

答 サービス内容や価格、利用者の負担は変わるのですか。

答 福祉子ども部理事

新たなサービスは、高齢者ができる限り自立した生活が送れることをめざし、心身の機能や能力に応じて多様なサービスを組み合わせて活用していくものです。専門的な支援で低下した機能に働きかけ、心身の機能や体力、日常生活動作等の回復を目的としたA型・C型と地域の助け合いを中心とした生活援助や通いの場を提供するB型の



【その他の質疑・質問】
①待機児童解消と桐原（2園）の進展について
②国保の都道府県単位化について
③公共施設総合管理計画と不動産の売却計画について

個人質問



安土学区アンケート結果について

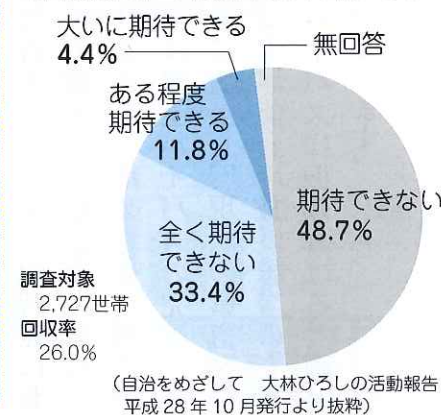
大林 宏（地域力みんなの会）

問 今年3月の老蘇学区調査に続いて、6月には安土学区で合併6年を迎え、安土町民の意識はどう変わったのかの調査を行い、その調査結果は、年々合併して「悪くなった」が増加した。今回の調査結果でも78・3%と高くなった。そして合併効果について「今後期待できない」が82・1%、「元の安土に戻りたい」が69・3%と合併反対の思いが多いことが証明された。市長はアンケートの約束を果たし真正面から安土町民の思いの重さに応じるべきです。

答 市長

アンケート結果について承知していませんが、合併に至った経過は強引に進めたのではなく、旧市町において議論を重ねた結果、合併したものです。合併の効果については、数多くありますが、スケールメリットの活用および旧市町が個別に持っていた

【合併効果は今後期待できると思いますか】



【その他の質疑・質問】
①旧と畜場解体工事に係る「一式工事」について
②議第115号近江八幡市特別史跡安土城跡前駐車場及びガイダンス施設条例の一部を改正する条例の制定について

個人質問



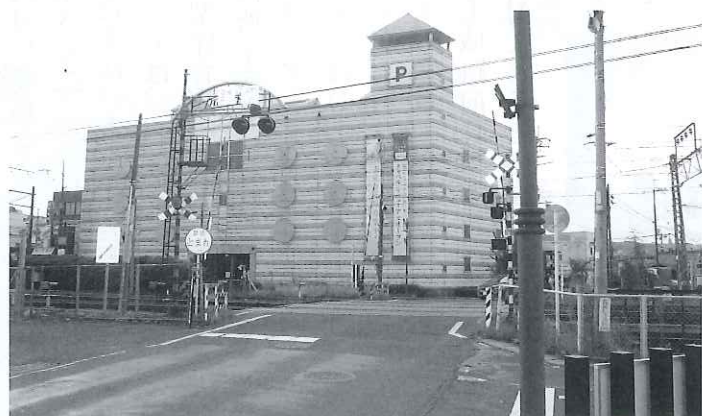
近江八幡駅鷹飼踏切の
拡幅について

片岡 信博（創政会）

問 新聞紙上において「危険な踏切」という見出しで国土交通省が県内の踏切10箇所について、踏切によって遮断される人や車両の数などのデータをまとめた「踏切安全通行カルテ」を公表したとの記事があり、公表された踏切安全通行カルテに鷹飼踏切も含まれていました。そこでお尋ねしたいのですが「踏切安全通行カルテ」が抽出、公表されたことで鷹飼踏切の拡幅等の対策が進むでしょうか。

答 市長

「踏切安全通行カルテ」については国土交通省が平成28年6月17日に「緊急に対策の検討が必要な踏切」として全国で1,479箇所を抽出し、公表しました。しかしながら抽出、公表されただけでは踏切対策が進むのではなく、平成28年4月1日に改正、施行された「踏切道改良促進法」に基づき、「改良が必要な踏切道」



【近江八幡駅鷹飼踏切】

【その他の質疑・質問】
①本市における投票率の向上について

個人質問



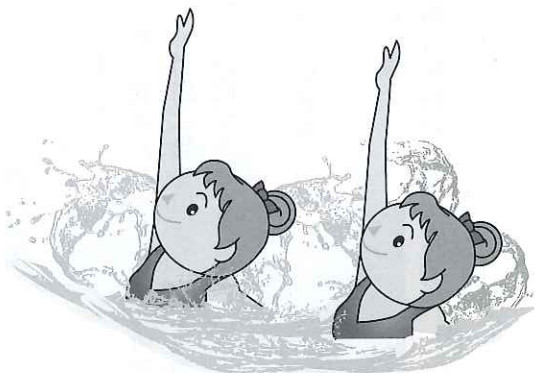
本市の顕彰施策について

田中 好（翔政会）

問 今日まで本市においては、名誉市民制度を始め様々な顕彰制度が制定されています。この度、ブラジルのリオデジャネイロで開催されたオリンピックに於いて、本市出身の乾友紀子選手が、シンクロナイズドスイミングでデュエットとチームで2つの銅メダルを獲得されたことに対して、『市民栄誉賞』を授与することを明言されました。市民栄誉制度を制定された内容について伺います。

答 市長

市の顕彰制度としては、これまでスポーツ分野では、スポーツ優秀選手、スポーツ特別賞、スポーツ栄誉賞があり、文化芸術分野においては子ども文化芸術賞、60歳以上を対象とした市政功労者としての表彰などがあり、18歳以上の文化芸術分野の顕彰制度は現在検討中です。このたび制定した『市民栄誉賞』



【その他の質疑・質問】
①近江八幡市立看護専門学校検討委員会の進捗について
②議第97号及び議第115号について

予算常任委員会審査報告

委員長 田中 好

予算常任委員会は、9月20日、21日に委員会を開催し、「議第97号 平成28年度一般会計補正予算（第3号）」について各部局より詳細な説明を求め、項目ごとに質疑、審査を行いました。

今回の一般会計補正予算（第3号）では、ふるさと応援事業に係る事業費、基金積立金の追加や、地域型保育施設整備事業に係る小規模保育施設設置促進事業補助金（1箇所予定）、お誕生おめでとう健やか祝金事業、農業振興事業（産地パワーアップ事業費補助金）など総額18億5,054万4千円の補正となり、予算総額339億2,284万1千円となるものであります。

補正予算については、市民サービスの停滞に繋がらぬよう各事業を推進してほしいといった意見や、安土城跡前駐車場及びガイダンス施設運営管理事業等、予算の一部に反対であるとの意見などがありました。特にふるさと応援事業について、寄附者から納付いただいた寄附金は、寄附者の意向に應えるため、可能な限り早期に事業活用し、寄附金額とその使い道については、ホームページ等で公表していくべきという意見がありました。また、新たな条例制定、条例の一部改正に関連する予算については、各常任委員会での審査結果を踏まえ、慎重に検討し、予算執行の際には、十分留意されることを求めるなどの意見があり、議員間で活発な自由討議や討論を行いながら、全議員が慎重に審査をした結果、賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。



【予算常任委員会】

総務常任委員会審査報告

委員長 小西 励

総務常任委員会について、今会期中、審査等のため3回開催しました。

9月2日 1件

議第36号 特別史跡安土城跡前駐車場及びガイダンス施設条例の一部改正
議案の撤回

この件は、全会一致で承認すべきものと決しました。なお、この施設のある地域は本市の歴史文化、観光にとって大事な所で時間をかけて慎重にしなければならぬ、また、当局は当委員会として議論してきたこと等を受け止めた結果だと思ふなどの意見がありました。

9月23日 5件

議第93号 平成27年度文化会館事業特別会計決算議案

議第96号 平成27年度病院事業会計決算議案

議第103号 平成28年度病院事業会計補正予算

議第109号 滋賀県市町村交通災害共済組合規約の一部変更議案

議第115号 特別史跡安土城跡前駐車場及びガイダンス施設条例の一部改正議案

慎重審査の結果、議第115号を除き、すべて議案は全員賛成で原案を承認、可決すべきものと決しました。

なお、審査での主な内容等として、議第96号では、最新のCT撮影機器の導入により医療の質の向上が図られた、議第103号では、（仮称）入退院センターの運用では分かりやすい現場表示等その周知にも留意されたいなどの意見がありました。また、議第115号は、安土地域の観光振興等の観点から引き続き時間を要するとして地方自治法に基づく閉会中の継続審査としました。

9月30日 1件

議第116号 市有財産の処分議案（西本郷町地先の土地譲渡契約関係）

慎重審査の結果、この議案は賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。



【総務常任委員会】

教育厚生常任委員会審査報告

委員長 橋 博

教育厚生常任委員会は、まず開会日の9月2日、「議第110号 旧桐原小学校解体工事請負契約の締結につき議決を求めることについて」の即日採決のため、審査を行い、賛成多数で可決すべきものと決しました。その後、9月27日に委員会を開き、平成27年度特別会計決算認定議案3件、平成28年度特別会計予算関連議案2件、条例関連議案3件について、当局に説明を求めるとともに、議員提出議案1件を含め、慎重に審査を行いました。

その結果、決算認定議案は「議第91号」は賛成多数、他の2件は全員賛成で認定すべきものと決しました。予算関連議案2件と条例関連議案3件は全員賛成で可決すべきものと決しました。議員提出議案の「会第4号」は賛成多数で可決すべきものと決しました。

主な意見として、「議第91号 平成27年度近江八幡市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）決算の認定を求めることについて」では、介護保険の要支援1・2が介護給付から外れるが、しっかりと介護予防をしていかないといけない、という意見がありました。また、「会第4号 チーム学校推進法の早期制定を求める意見書の提出について」では、教員の業務の適正化は大事だが、校長に権限が集中して上意下達の学校づくりにつながるのでは、という反対意見や、最近はずべての学校で地域の人が学校を点検・評価しているので校長の権限が強くなるという懸念はないと考える、子ども達という賛成意見がありました。



【教育厚生常任委員会】

産業建設常任委員会審査報告

委員長 中田幸雄

産業建設常任委員会は、9月28日に委員会を開催し、今定例会に上程された議案を所管する市民部・水道部・都市整備部および産業経済部に関係する平成27年度特別会計決算5件、平成28年度特別会計補正予算3件、条例関係議案2件について、当局に詳細な説明を求めるとともに、意見書1件、請願1件を含め審査を行いました。

議案審査の中で、市民部における審査では「議第87号 平成27年度近江八幡市国民健康保険特別会計決算の認定を求めることについて」には、景気回復の見通しが立たず、国保財政が厳しい中において、一般会計からの繰入額を増額すべきといった意見がありました。また、水道部における審査では、下水道事業において、下水道管に流入する不明水の問題については、県域で取り組む必要があり、県、関係市町と連携を図りながら対策に取り組んでほしいといった意見がありました。請願における審査では「請願第3号 TPP協定を国会で批准しないことを求める請願」について、TPP協定に関して詳しい内容が知られない状況では、不安が残るだけであり、国会で批准しないことを求めるといった賛成意見や、これから国会で議論されるので、議論の内容を注視した中で判断するべきといった反対意見がありました。

いずれの議案も慎重に審査した結果、議第88号・議第89号・議第95号・議第98号・議第99号・議第102号および議第108号は全員賛成で可決、議第87号・議第94号・議第105号および会第5号は賛成多数で可決、請願第3号は賛成少数で不採択としました。



【産業建設常任委員会】

総務常任委員会行政視察報告

委員長 小西 励

「総務常任委員会 東京・埼玉・神奈川へ行政視察」

7月12日から14日まで、協働・魅力向上のまちづくり、地域の歴史・文化に係る保存活用を取り組み事例に関する行政視察を行いました。

1日目、東京都台東区。同区は、現在居住域と就労域が近接・共存する独特の歴史・文化的構造をもち、懐かしさや人情味など奥行きを感じるまちです。近隣の墨田区の新タワー完成などの資源を取り入れつつ、新たな文化の創造、そして地域住民の想いととも、まちの魅力を高めており、新旧の地域資源をうまく融合させるまちづくりとして参考となりました。

2日目、埼玉県戸田市。同市は、東京都に接しJR埼京線開通と共に急速に発展。地理的優位性・交通利便性に富む一方で、同市の認知度が低くイメージが希薄なまちとの見方がありました。これを脱却し、地域の魅力を訴求しながら、将来にわたる発展につなげる活動をシティーセールスと定義し取り組みられています。行政主導の定住促進だけでなく、市民自らが関わる人口流出抑制や魅力発信の仕組を重要視される点が参考となりました。

3日目、神奈川県厚木市。同市は、大山や相模川を始めとする豊かな自然、温泉などの観光資源を備えています。キャッチフレーズを「山と川のある都市」と観光イメージを明確化。観光資源の現状と課題を整理し観光振興条例を制定し、参加体験型の観光を目指すとともに、利便性・安全性の高い観光地の整備に努められています。ここでは、各観光地の積極的な紹介PRに重点を置いた取り組み姿勢があり観光客の誘致拡大の推進に参考となりました。



【行政視察 厚木市】

産業建設常任委員会行政視察報告

委員長 中田幸雄

「産業建設常任委員会 徳島・愛媛・香川・兵庫へ行政視察」

7月11日から13日まで行政視察を行いました。

1日目、徳島県神山町。同町の「空き家を活用したサテライトオフィス事業・移住支援」は、光ファイバー網の整備を行い超高速インターネットが利用できる環境を整え、IT企業を誘致したサテライトオフィスを推進。NPO法人に運営委託し、きめ細かなサービスや熱心なサポートが受入対策の特徴であり、過疎化や高齢化等の様々な課題解決のモデルとなる事業の取り組みについて学び大変参考になりました。

2日目、午前中の愛媛県四国中央市では「自主防災活動の取り組みについて」研修をしました。住民一人ひとりが自分達の命や地域は自分達で守るという考えに基づき、隣近所の方々と力を合わせて災害による被害を予防し軽減するための活動を行い、地域リーダーを育成するため防災士養成にも力を入れており、地域防災力の高まりに期待が持てました。午後は香川県高松市で「伝統的ものづくり事業について」研修をしました。ブランド力の向上・販路開拓、普及啓発、人づくりの推進などの様々な事業を総合的・積極的に推進し、伝統的ものづくりをさらに魅力あるものにし、発展させていくための取り組みを行っておられました。

3日目、兵庫県南あわじ市。食を核とした都市と農村の交流拠点をコンセプトに野菜・肉・魚等を楽しめる施設として「あわじ島まるごと食の拠点施設」をオープンし、生産・流通環境の整備、一次産業と観光の融合等の新しい分野への挑戦、淡路島産品のファンづくり等の取り組みについて学びました。



【行政視察 四国中央市】

中学生議会体験事業を開催しました

8月19日(金)に市内5中学校(八幡中、八幡西中、八幡東中、安土中、近江兄弟社中)の生徒20名の皆さんにご参加をいただき、中学生議会体験事業を開催しました。

この体験事業は、公職選挙法の改正により、選挙年齢が引き下げられ、初めての選挙が行われた機会に合わせて、中学生の皆さんに議会を体験していただき、政治や地域のまちづくりへの関心を高めてもらおうとの趣旨のもと、市議会と市、市教育委員会の三者で共催し、実現したものです。

土中)が、当日の体験事業の感想を発表し、安山結奈さん(八幡中)の閉会宣言をもって、中学生議会体験事業を閉会することができました。閉会後のアンケートでは、「他校の生徒の質問や、市長などの答弁から、生徒会活動に活かせるものがあつた」、「とても貴重な体験ができた。これからの近江八幡のことをしっかり考えることができてよかった」などの感想がありました。

当日は、松村亜香里さん(八幡中)の開会宣言から始まり、議長役の向井翔さん(八幡西中)の進行のもと、15名の中学生議員が、「医療費を下げてほしい」、「通学が危険な道に自転車道と歩道を整備してほしい」、「昼食後に昼寝の時間を設けてほしい」など、地域のまちづくりに関する質問を行い、市長をはじめ当局幹部が質問に対し、一つ一つ丁寧に答弁を行いました。

体験事業の後半では、議長役を向井さんから村井大樹さん(安土中)に交代し、それぞれの円滑な議事進行により個人質問の体験は終了しました。

閉会に際し、伊達朱里さん(安



【中学生議会体験事業】

平成28年第3回(9月)近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案・請願等																										
議案番号	件名	会派	翔政会						創政会					新政会			①	②	③	④						
		議決結果	重田剛	辻正隆	奥田孝司	西津善樹	園田新一	田中好	井狩光男	井上芳夫	岡山かよ子	岡田彦士	小西励	片岡信博	北川誠次	中田幸雄	平井信治	橋本博	西居勉	川崎益弘	加藤昌宏	井上佐由利	竹尾耕児	山本英夫	池上知世	大林宏
◇ 決 算																										
議第87号	平成27年度近江八幡市国民健康保険特別会計決算の認定を求めることについて	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第91号	平成27年度近江八幡市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)決算の認定を求めることについて	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第94号	平成27年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計決算の認定を求めることについて	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
◇ 予 算																										
議第97号	平成28年度近江八幡市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×
◇ 条 例																										
議第105号	近江八幡市農業委員会の委員の定数を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
◇ そ の 他																										
議第110号	旧桐原小学校解体工事請負契約の締結につき議決を求めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第116号	市有財産を処分することにつき議決を求めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

①: 日本共産党 ②: チームはちまん ③: 公明党 ④: 地域力みんなの会

継続審査となった議案

議第86号	平成27年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて
議第115号	近江八幡市特別史跡安土城跡前駐車場及びガイダンス施設条例の一部を改正する条例の制定について

議第86号については、決算特別委員会を設置し、継続審査としました。

全員賛成で可決・同意した議案

◆ 決 算

議第88号	平成27年度近江八幡市公共下水道事業特別会計決算の認定を求めることについて
議第89号	平成27年度近江八幡市農業集落排水事業特別会計決算の認定を求めることについて
議第90号	平成27年度近江八幡市介護認定審査会共同設置事業特別会計決算の認定を求めることについて
議第92号	平成27年度近江八幡市介護保険事業特別会計（サービス事業勘定）決算の認定を求めることについて
議第93号	平成27年度近江八幡市文化会館事業特別会計決算の認定を求めることについて
議第95号	平成27年度近江八幡市水道事業会計利益の処分及び決算の認定を求めることについて
議第96号	平成27年度近江八幡市病院事業会計決算の認定を求めることについて

◇	予	算
---	---	---

議第98号	平成28年度近江八幡市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議第99号	平成28年度近江八幡市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
議第100号	平成28年度近江八幡市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）
議第101号	平成28年度近江八幡市介護保険事業特別会計（サービス事業勘定）補正予算（第1号）
議第102号	平成28年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
議第103号	平成28年度近江八幡市病院事業会計補正予算（第1号）

◆ 条 例

議第104号	近江八幡市お誕生おめでとう健やか祝金条例の制定について
議第106号	近江八幡市立子どもセンター条例の一部を改正する条例の制定について
議第107号	近江八幡市障害支援区分等審査会の委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議第108号	近江八幡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◇	その他
---	-----

議第109号	滋賀県市町村交通災害共済組合理約の一部を変更することにつき議決を求めることについて
--------	---

◆ 人事

議第111号 ～ 議第114号	財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて（安養寺財産区・白王財産区・長光寺財産区・中村財産区）
議第117号 ～ 議第118号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて

◆ 議員提出議案 (意見書)

会第6号 C型肝炎等新薬の影響による医療費増加に対する財政措置を求める意見書の提出について

12月定例会のご案内 平成28年第4回（12月）市議会定例会は、次の日程で予定しています。

開会日	質問日	委員会	閉会日
11月25日（金）	12月6日（火）～8日（木）	12月12日（月）～16日（金）	12月20日（火）

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せください。

〒523-8501 近江八幡市桜宮町236 Eメール: 020200@city.omihachiman.lg.jp FAX: 0748-36-7101



●インキ:大豆油インキを含む植物油インキ
●印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷